第90号

[公財]日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

会報

発行・編集 2020年 春号
〒105－0001 東京都港区虎ノ門1ー11ー2 日本財団第二ビル６階
公益財団法人日本太鼓財団 理事長 塩見 和子
Tel.03－6205－4377 Fax.03－6205－4378
URL:http://www.nippon-taiko.or.jp Email:info@nippon-taiko.or.jp

新型コロナウイルス感染拡大防止による変更内容

2020年度年会費免除のお知らせ

世界中に蔓延している新型コロナウイルス感染症対策による政府からの自粛要請により、会員の皆様も太鼓活動に大きな影響を受けておられると存じます。

このような太鼓活動が厳しい状況を鑑み、加盟団体からいただいている会費を今年度分は免除させていただくことといたしました。当財団といたしましては、会員の皆様の太鼓活動を可能な限り支援させていただきます。明るい未来と太鼓界の発展に結び付けられるよう、この危機的状況を共に乗り切っていきましょう。

代議員会・運営技術合同委員会中止のお知らせ

７月３日（金）に開催を予定しておりました代議員会・運営技術合同委員会は中止することになりました。代議員・委員の皆様には後日資料をお送りいたします。

変更となった主な事業

「第22回日本太鼓ジュニアコンクール」

2020年３月22日（日）愛知県名古屋市「名古屋国際会議場センチュリーホール」における開催を延期し、2021年１月６日（木）大分県大分市「iichiko総合文化センター」にて開催することに決定いたしました。

出場関係者並びに中日本太鼓連合、愛知県支部、また全九州太鼓連合、大分県支部、iichiko総合文化センターの皆様には開催準備・延期対応等でご尽力いただき、誠にありがとうございます。

＜参加資格＞原則、提出済のメンバー、演奏曲でご参加下さい。高校卒業後でも出場可能です。やむを得ず出場者等に変更が生じる場合は、後日送付する出場者名簿にご記入ください。

＜入 場 券＞会場及び日程が大幅に変更となりましたため、全額払戻しいたします。入場券払戻し請求書と入場券を財団にお送りください。また、チケットぴあで購入された場合は、当財団では払戻しを行っておりません。チケットぴあにてお手続きをお願いいたします。払戻し締切は６月30日（火）です。チケットぴあインフォメーション：0570-02-9111

「第23回日本太鼓ジュニアコンクール」

2021年３月に岡山県で開催を予定しておりましたが、第22回大会の日程変更に伴い、2021年８月15日（日）に倉敷市民会館で開催を予定しております。

「日本太鼓支部講習会（茨城）」

２月29日・３月１日（土日）「取手市福祉会館」にて開催を予定していた日本太鼓支部講習会（茨城）は、茨城県支部と検討し、中止することになりました。

「第24回日本太鼓チャリティコンサート」

６月12日（金）東京都「草月ホール」における開催を延期し、11月22日（日）東京都渋谷区「国立オリンピック記念青少年総合センター」にて開催する「ワールド太鼓カンファレンス－世界太鼓大会－」にて開催することになりました。

「第２回中日本太鼓フェスティバル」

６月21日（日）に福井県越前市「いまだて芸術館」において開催を予定していた第２回中日本太鼓フェスティバルは、中止になりました。

「日本太鼓全国講習会（北海道道西）」

６月27・28日（土日）北海道岩見沢市「まなみーる」にて開催を予定していた日本太鼓全国講習会（北海道道西）は、北海道太鼓連合と検討し、開催を１年延期することになりました。

＊上記以外の事業でも新型コロナウイルスの感染状況によっては、変更する可能性があります。
当財団ホームページで随時情報を掲載いたしますのでご確認ください。

公認指導員誕生

公認指導員の昇級条件となる講習内検定を経て技術委員会で検討した結果、１級公認指導員５名、２級公認指導員４名、３級公認指導員13名が認定、昇級されました。

１級公認指導員：川原邦裕（福岡・和太鼓集団野武士）、山部泰嗣（岡山・倉敷天領太鼓）、
冨永希一（大分・豊の国ゆふいん源流太鼓）、
野依修視（大分・ＺＥＮＫＡＩ太鼓「和」）、中津洋二郎（宮崎・日南和太鼓雷殿）

２級公認指導員：半田孝夫（宮城・和太鼓幻創）、服部貴行（愛知・尾張新次郎太鼓保存会）
足立千春（愛知・海東流神楽太鼓）、田中茂雄（福岡・糸島二丈絆太鼓）

３級公認指導員：陳麗玉（台湾・天祥太鼓團）、馮韻怡（台湾・葫蘆墩smile太鼓團）、
江玫藝（台湾・台灣太鼓協會）、呂學韋（台湾・葫蘆墩smile太鼓團）、
鄭守芳（台湾・泰山太鼓團）、徐愫鍈（台湾・桜太鼓）、陳力愷（台湾・柏齡太鼓團）、
施宇哲（台湾・暘太鼓）、陳苡犖（台湾・泰山太鼓團）、
小西英樹パウロ氏（ブラジル・天龍和太鼓）、田中マルコス輝男（ブラジル・咆哮）、
八幡枝里（ブラジル・柳太鼓）、堀江ラファエル一郎（ブラジル・風林火山）

また、公認指導員の特別推薦（日本太鼓財団創立20周年記念）について、講習内検定を経て技術委員会で検討した結果、新たに以下９名が３級公認指導員に認定されました。

西野恵津子（富山・源多良太鼓保存会）、五十嵐惠（北海道・和太鼓鼓楽）、
畑嶋麻由美（北海道・厚真郷芸保存会）、山部哲誠（岡山・倉敷天領太鼓）、
清水克彦（岡山・倉敷天領太鼓）、川合拓哉（岡山・井原早雲太鼓）、笠原清志（岡山・井原早雲太鼓）、
河原寛（岡山・ふじた傳三郎太鼓）、中田誠一（岡山・豊洲如水太鼓）

2020年６月現在の公認指導員数は１級50名、２級34名、３級172名、合計256名となりました。認定、昇級された皆様おめでとうございます。今後の益々のご活躍を期待しております。

2019年度ＪＩＣＡ事業 日系社会研修「太鼓の指導者育成」研修生４名 全員公認指導員に認定

昨年に引き続き、2020年１月20日（月）から３月13日（金）までの約２ヶ月間、ＪＩＣＡ（独立行政法人国際協力機構）からの受託事業として中南米地域の日系社会と日本の連携に主導的な役割を果たす方を対象とする2019年度ＪＩＣＡ事業日系社会研修「太鼓の指導者育成」を行いました。当初は３月27日（金）まで研修を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの影響で研修期間が短縮されました。

今回はブラジルから研修生４名が来日しました。ＪＩＣＡ横浜センターでオリエンテーションを行った後に、諏訪響太鼓店（長野県岡谷市）に移動し、本格的な研修が始まりました。最終的な目標である３級公認指導員取得を目指し１月25･26日（土日）に大分県由布市で、２月１・２日（土日）に栃木県大田原市で開催された日本太鼓支部講習会、また、２月15･16日（土日）に佐賀県佐賀市で開催した日本太鼓全国講習会に講習内検定として参加しました。

その他、様々な打法を学ぶため、御諏訪太鼓保存会（長野県岡谷市）、髙野右吉と秩父社中（埼玉県秩父市）、豊の国ゆふいん源流太鼓（大分県由布市）で指導を受けました。

さらに、富岳太鼓（静岡県御殿場市）では、障害者への太鼓の指導方法を学び、諏訪響太鼓店では太鼓の製造法および修理法を習いました。

２ヶ月間の研修の結果、３級公認指導員に全員が認定されました。日本語に苦労しながらも、４人で協力し、元気いっぱいに研修に取り組む姿が印象的でした。今回日本で培ったことをブラジルに持ち帰り、太鼓指導に役立ててくれることを期待しています。ご指導いただいた先生方、お世話になった方々、誠にありがとうございました。

ＪＩＣＡ研修生４名
小西　英樹　パウロ（天龍和太鼓）
田中　マルコス　輝男（咆哮）
八幡　枝里（柳太鼓）
堀江　ラファエル　一郎（風林火山）

（左から田中氏、八幡氏、堀江氏、小西氏）

＊ＪＩＣＡ研修生より感想文をいただきました。

小西　英樹　パウロ（天龍和太鼓）

２ヶ月間貴重な体験ばかりをさせていただきました。

御諏訪太鼓保存会で始まった研修は全てが新鮮で学ぶ事ばかりでした。そこで太鼓の指導方法、実技の練習と製造方法を教わりました。先生方やメンバーの皆様がとても優しく明るく教えて下さったので、覚えやすくてすごく楽しかったです。太鼓の本当の楽しさを教わりました。また、太鼓の事だけでなく、日本の文化や慣習、人生に役立つ事も沢山教えていただきました。素晴らしい人達で、古屋先生や御諏訪太鼓保存会と諏訪響太鼓店の皆様には感謝しかありません。

秩父社中の髙野右吉先生方には世界で有名な伝統的な太鼓の秩父屋台囃子を教わって、そのシンプルさの中の奥深さを知る事が出来ました。伝統的な太鼓ならではの教え方だったり、伝統的だからこその柔軟性などもすごく勉強になりました。先生方は太鼓の事だけで無く、色々な興味深くて面白い話も沢山していただいてすごく楽しかったです。

ゆふいん源流太鼓では鼓道に大切な礼儀作法などをすごく感じました。厳しさの大事さや良い意味での緊張感の大切さなどを感じられたと思います。私達やブラジルの皆の為に長谷川先生に素晴らしい曲を作っていただきました。また、忙しい仕事の合間を縫って、指導をして下さった先生方の優しさに感動しました。

富岳太鼓では療育としての太鼓を体験して、太鼓の良さをまた１つ見つける事が出来ました。富岳会の色々な施設を見学して、理念である健・心・愛が様々な所で取り入れられているのを感じて感動しました。改めて人間関係には優しさや思いやりが大切だと感じました。太鼓の実技の研修では体の使い方や大太鼓の打ち方の理屈的な教え方がとてもためになると思いました。

講習会では沢山の先生方の指導方法や講習会がどう行われているのかなどすごく勉強になりました。迷ったり分からなかった事もありましたが、講師の先生方や同じ講習内検定の方にすごく助けていただきました。とても感謝しています。

新型コロナウイルスの影響で研修は予定より短くなり、茨城県支部講習会やジュニアコンクールも延期になり残念でしたが、これだけの素晴らしい方々に出会えてとても幸せです。

サポートをして下さったＪＩＣＡと日本太鼓財団の皆様、御指導をして下さった先生方、一緒に練習などに参加をしてくれた各チームや組織の方々お世話になりました。心の底から感謝しています。

本当にありがとうございました。

（秩父屋台囃子を学ぶ小西氏）

田中　マルコス　輝男（咆哮）

２ヶ月間、この日系社会研修プログラムに参加し、大変お世話になりました。私はずっと前から日本太鼓の事を勉強していて、自己改善とブラジル太鼓コミュニティの活性化における新たなアイデアを得る機会だと考え、この研修に挑みました。この研修では太鼓だけではなく日本の文化、習慣などたくさん学びました。

最も長く滞在した長野県岡谷市の御諏訪太鼓では、特に様々なことを学びました。太鼓の製造工程とメンテナンスについて覚えました。日本太鼓講習会のための勉強や練習は、大変役に立ちました。教本の学科はとても良い日本語の勉強になりました。

色々なところで特殊な打法を学びました。埼玉県秩父市では、秩父夜祭で打つ「秩父屋台囃子」と言う伝統曲を覚えました。

大分県由布市ではゆふいん源流太鼓にたくさん教わりました。特定のテクニックの起源を学ぶことは本当に素晴らしいことでした。

静岡県御殿場市富岳会では、障害者の施設などを見学し、とても興味深かったです。また、障害者の太鼓発表を見て、とても感動しました。

研修の間、日本の方々の温かいおもてなし、至れり尽くせりのご親切な配慮に私たち一同心から感激致しました。このような素晴らしい歓待に接しますと、日本の伝統的な心の奥ゆかしさを全身で感じ、この上ない感動を覚えます。太鼓の心とはこのような高度な精神を培うことにあると信じます。この大恩に報いることが私たちの使命だと思います。皆様ありがとうございました。

御諏訪太鼓、髙野右吉と秩父社中、豊の国ゆふいん源流太鼓、富岳太鼓に感謝します。新しい打ち方や曲を教えていただき、大変お世話になりました。

また、ＪＩＣＡ、日本太鼓財団の方々、講習会講師の方々、一緒に研修を受けた同志にも感謝しています。

（締太鼓の皮を縫う田中氏）

八幡　枝里（柳太鼓）

2020年に２か月間ＪＩＣＡの太鼓の指導者育成の研修生になりました。この間に太鼓の先生方から色々な太鼓のテクニックを習って、太鼓の作り方を学びました。最初から太鼓の教本で勉強して、講習会に参加して３級公認指導員になれる様に頑張りました。

御諏訪太鼓保存会の皆さんはいつも優しくて太鼓の作り方も新しい曲も太鼓の知識のことも教えてくれて、おかげで知識を広げることができて本当にうれしいです。

自分のチームには太鼓の先生がいないので、伝統太鼓も創作太鼓もすばらしいチームの先生方から新しい打ち方と曲を教わることができ、とてもうれしかったです。

秩父市で髙野先生の「秩父屋台囃子」を聴いてびっくりしました。初めてこんな凄い気持ちを感じました。曲を習う時は大変でしたけどまた秩父に戻り髙野先生から学びたいです。

ゆふいん源流太鼓からチームのテクニックと篠笛の基本を教えていただきました。長谷川先生から「ありがとうブラジル」という曲をプレゼントしてもらいありがとうございます。

御殿場の富岳太鼓では障害者のセラピーとして太鼓を使います。富岳会の理念は健・心・愛で、本当にいい理念だと思いました。富岳会の皆さんも優しくて太鼓も富岳会のこともたくさん教えてくれて感謝します。

ブラジルの太鼓の人達はほとんどが若いし、大人になって多くの人が太鼓を辞めてしまうので大学を卒業したら私も辞めるかもしれないと思っていました。しかし日本の先生方の指導を受け、自分の考えが変わりました。だから10年後も20年後も太鼓を打ち続けたいです。そうしたら少しずつ上手になると思います。たくさんのブラジルの子供たちに太鼓を教えて、研修で勉強したテクニックをブラジルの人たちに伝えたいです。

新型コロナウイルスの影響で２週間早くブラジルへ帰ることになり、茨城県支部講習会とジュニアコンクールに参加することが出来なかったのはとても残念でした。でもこの研修はとても素晴らしい経験でした。

ＪＩＣＡの「太鼓の指導者育成」の研修生になれたことを感謝しています。

ＪＩＣＡ、日本太鼓財団、御諏訪太鼓保存会、髙野右吉と秩父社中、ゆふいん源流太鼓、富岳太鼓の皆さん、本当にお世話になりました。

ありがとうございました。

（太鼓の皮をのばす八幡氏）

堀江　ラファエル　一郎（風林火山）

私は、ブラジルのパラナ州ポンタ・グロッサ市の風林火山太鼓のリーダーを務めています。日本に来る前から学びたいことがたくさんあり、この研修は、日系社会の一員として、太鼓奏者として、そして自分個人の成長にとって素晴らしい経験になりました。

講習会で太鼓の指導法を習ったり、太鼓の製造工程を体験したり、日本のしきたりや文化に直接ふれたりすることができました。日本の様々な町を見て回りながら、たくさんの先生から新しい曲やテクニックを習って練習をしました。新しい先生との出会いの度に新しい太鼓の打ち方に出会い、新しい町へ行く度にその町独特の太鼓や演奏スタイルが見られ、その太鼓の歴史から打ち方まで学ぶことができました。ブラジルではインターネットでしか見たことがない有名で尊敬するグループにも会うことができました。百聞は一見に如かずと言うように、動画とは違い、その地へ向かって、この目で見て肌で触れることだけでしか知ることができないことの大切さを身にしみて感じました。

これからもこの研修で身に着けたことや新しい人たちとの出会いを大切にし、日本の礼儀作法と共にブラジルの太鼓奏者たちに伝え、太鼓を演奏し続ける励みになるように努力したいと思っています。そして、太鼓の指導者の一人として、ブラジルで太鼓が広く普及し進化するように、日系社会と非日系社会の両方に日本文化への関心が高まるように貢献したいと思っています。

この日本で過ごした短い期間に、少しでもブラジルの文化やブラジルの太鼓を見せることができていれば幸いです。この研修に参加する機会を与えてくださったＪＩＣＡと日本太鼓財団をはじめ、指導してくださった先生や温かく迎えてくださった皆さんにはとても感謝しています。いつかまた会える機会を楽しみにしています。ありがとうございました。

（構え方を指導する堀江氏）

ブラジル太鼓講習会に講師松枝明美氏を派遣

２月１・２日(土日)サンパウロ州ピエダーデ市
２月８・９日(土日)サンパウロ州カパン・ボニート市

ブラジル太鼓協会主催で講習会が実施され、当財団から講師として松枝明美１級公認指導員(長野・和太鼓すわびと)を派遣しました。２月１・２日(土日)にサンパウロ州の西に位置する「ピエダーデ文化体育協会」に150名が集まり、４・５級基本講座が行われました。また、２月８・９日(土日)にピエダーデ市よりさらに西に位置する「カパン・ボニート文化体育協会」では114名が集まり、専門講座(御諏訪太鼓講座)・３級基本講座が行われました。2018年度ＪＩＣＡ研修生として来日し、３級公認指導員に認定された中村タチアナ茉莉氏、村上ジュリアナ冴美氏は講師として、山田享エリキ氏は助手として指導しました。松枝氏の指導に受講生たちはこのチャンスを逃すまいと懸命に講習を受けていました。遠路はるばるブラジルまで指導に行っていただき、誠にありがとうございました。

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

ピエダーデ文化体育協会
４級検定　61名受験　61名合格・認定
５級検定　89名受験　89名合格・認定

カパン・ボニート文化体育協会
１級検定　20名受験　20名合格(８名認定)
２級検定　40名受験　38名合格・認定
３級検定　54名受験　54名合格・認定

（５級基本講座）

（御諏訪太鼓講座）

ブラジル太鼓講習会指導者派遣を終えて　　１級公認指導員　松枝　明美

2020年１月29日、諏訪の地を発ち一路サンパウロに向かう。約30時間の１人旅。ブラジル太鼓協会からの要請を受け、公益財団法人日本太鼓財団より派遣依頼のもと、資格認定制度における講習および検定試験のための15日間が始まった。

サンパウロから車で２時間半の「ピエダーデ」の地で最初の講習会が始まる。ここには150名の受講生が参加。日本太鼓の歴史指導で始まる５級・４級の基本講座講習並びに学科・実技の検定試験を行った。

次の講習会場はサンパウロから車で３時間の「カパン・ボニート」の地。ここでは更に上の級を目指し114名の受講生。基本講座の最後となる３級講座においては学科・実技、２級・１級を目指す専門講座は実技講習を行い同じく検定試験を行った。受講生のレベルは高く、言ったことをすぐに理解し反応するスピードにびっくり。この講習の時間を１分１秒でも無駄にしたくないという恐ろしいくらいの意気込みを感じた。

検定試験においては５・４・３級の基本講座は全員が合格。専門講座においては残念ながら全員合格とはならなかった。しかし残念な結果となった人も、次も参加するよ！と嬉しい返事が返ってきた。日本同様、講習会においては礼に始まり・礼に終わる。太鼓を打つだけでなく鼓道「心」の大切さも伝えたかった。そして講習会を通じて多くの友達を作ってほしかった。

また、検定試験とは別に2019年７月のブラジル大会において見事優勝し日本太鼓ジュニアコンクール「ブラジル代表」の若葉太鼓の地パラナ州クリチーバへも若葉太鼓の要望を受け指導に行った。ここではパフォーマンスやテンポの速い曲を追いかける前に基本の大切さを特に伝えたかった。

長いようで過ぎてみれば短かったと思える２週間の滞在。日系人・非日系人関係なく本当に日本が好き・日本太鼓が好きということを実感した。日本とブラジルの文化は違っても太鼓を通じて他では学べない心と心の絆や仲間づくりができたとすれば嬉しい限りです。

今回の旅は大変貴重な体験であり、また自分を見つめ直す良い機会となったことは間違いありません。この機会を与えてくださった皆様、渡航にご理解・ご協力いただいた職場の皆様・家族、ご尽力いただいた関係者すべての皆様に感謝します。

（指導する松枝先生）

第67回日本太鼓全国講習会(佐賀)

２月15･16日(土日)「佐賀市文化会館」

佐賀県支部主管による全国講習会を実施いたしました。地元佐賀県をはじめ、12都府県、台湾(29名)及びブラジルから来日したＪＩＣＡ研修生を含む233名が受講しました。開会式では、塩見和子理事長、全九州太鼓連合長谷川義名誉会長、岩切邦光会長、佐賀県支部野方嘉孝支部長、来賓として衆議院議員今村雅弘議員、岩田和親議員、佐賀市伊東博己副市長からそれぞれ励ましと歓迎の挨拶がありました。空気の澄み渡った良い環境で、受講生たちは皆熱心に講習を受けていました。

〇総合指導　　古屋　邦夫

〇基本講座

３級基本講座　安江　信寿

４級基本講座　若山　雷門

５級基本講座　田中　俊己

〇講話「未来に伝えたい太鼓の木と皮の話」

浅野　昭利

〇専門講座

ゆふいん源流太鼓講座(複式複打法)　長谷川　義

助六太鼓講座(複式単打法)　今泉　豊

締太鼓講座(単式単打法)　山部　泰嗣

（助六太鼓講座）

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

１級検定　15名受検　15名合格(１名認定)

２級検定　28名受検　28名合格(７名認定)

３級検定　25名受検　25名合格･認定

４級検定　55名受検　55名合格･認定

５級検定　47名受検　47名合格･認定

第89回日本太鼓支部講習会(岡山)

12月21･22日(土日)「岡山市サウスヴィレッジ」

岡山県支部主催による支部講習会が行われ、地元岡山県を中心に23名が参加しました。開会式では山部泰嗣支部長、当財団大澤和彦常務理事からそれぞれ歓迎と励ましの挨拶があり２日間の講習会が始まりました。受講生たちは厳しい寒さの中、２日間熱心に受講していました。

（５級基本講座）

〇総合指導･５級基本講座　古屋　邦夫

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

５級検定　10名受検　10名合格･認定

第90回日本太鼓支部講習会(大分)

１月25･26日(土日)「由布市自然体験学習施設　ゆふの丘プラザ」

大分県支部主催による支部講習会が行われ、地元大分県を中心にブラジルから来日したＪＩＣＡ研修生を含む44名が参加しました。開会式では全九州太鼓連合長谷川義名誉会長、野依修視支部長、当財団大澤和彦常務理事からそれぞれ歓迎と励ましの挨拶があり２日間の講習会が始まりました。受講生たちは刺すような冷え込みにも負けず、２日間一生懸命受講していました。

（５級基本講座）

〇総合指導･５級基本講座　古屋　邦夫

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

５級検定　30名受検　30名合格･認定

第91回日本太鼓支部講習会(栃木)

２月１・２日(土日)「大田原市ふれあいの丘シャトー・エスポワール」

栃木県支部主催による支部講習会が行われ、地元栃木県を中心にブラジルから来日したＪＩＣＡ研修生を含む42名が参加しました。開会式では上敬夫支部長、当財団大澤和彦常務理事からそれぞれ歓迎と励ましの挨拶があり２日間の講習会が始まりました。受講生たちは少し早い春の訪れを感じる中、２日間一生懸命受講していました。

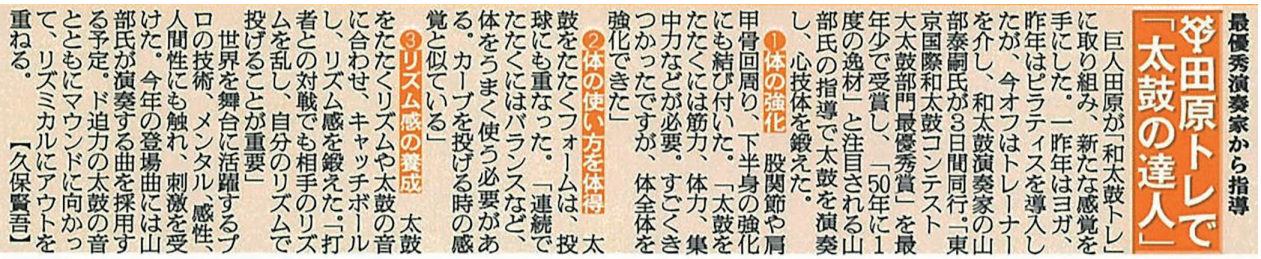
〇総合指導　　古屋　邦夫
〇基本講座
　４級基本講座　齋藤　通夫
　５級基本講座　渡辺徳太郎
◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。
　４級検定　10名受検　10名合格・認定
　５級検定　23名受検　23名合格・認定

（４級基本講座）

山部泰嗣技術委員掲載記事

１月26日(日)日刊スポーツ新聞にて当財団山部泰嗣技術委員の記事が掲載されましたので、ご紹介いたします。

(C)日刊スポーツ新聞社



最優秀演奏家から指導

田原トレで「太鼓の達人」

巨人田原が「和太鼓トレ」に取り組み、新たな感覚を手にした。一昨年はヨガ、昨年はピラティスを導入したが、今オフはトレーナーを介し、和太鼓演奏家の山部泰嗣氏が3日間同行。「東京国際和太鼓コンテスト大太鼓部門最優秀賞」を最年少で受賞し、「50年に1度の逸材」と注目される山部氏の指導で太鼓を演奏し、心技体を鍛えた。

①体の強化　股関節や肩甲骨回周り、下半身の強化にも結び付いた。「太鼓をたたくには筋力、体力、集中力などが必要。すごくきつかったですが、体全体を強化できた」

②体の使い方を体得　太鼓をたたくフォームは、投球にも重なった。「連続でたたくにはバランスなど、体をうまく使う必要がある。カーブを投げる時の感覚と似ている」

③リズム感の養成　太鼓をたたくリズムや太鼓の音に合わせ、キャッチボールし、リズム感を鍛えた。「打者との対戦でも相手のリズムを乱し、自分のリズムで投げることが重要」

世界を舞台に活躍するプロの技術、メンタル、感性、人間性にも触れ、刺激を受けた。今年の登場曲には山部氏が演奏する曲を採用する予定。ド迫力の太鼓の音とともにマウンドに向かって、リズミカルにアウトを重ねる。【久保賢吾】

日本太鼓財団東京都支部20周年 国際都市おおた和太鼓フェスティバル開催

２月１日(土)「大田区民ホールアプリコ大ホール」において、「日本太鼓財団東京都支部20周年 国際都市おおた和太鼓フェスティバル」が開催されました。

東京都支部は2000年に設立して以来、20年の長きに亘って財団事業にご協力いただいております。当日はプロ・アマ問わず22団体が演奏を行いました。各団体日頃の練習の成果を披露し、演奏が終わるたびに大きな拍手が贈られていました。20周年おめでとうございます。今後ますますのご発展を期待しております。

ワールド太鼓カンファレンス-世界太鼓大会-参加者募集

2020年11月20日(金)から11月23日(月祝)東京都渋谷区「国立オリンピック記念青少年総合センター」にて開催する「ワールド太鼓カンファレンス-世界太鼓大会-」の参加者をＷＴＣ実行委員会が募集中です。詳細は「ワールド太鼓カンファレンス-世界太鼓大会-」ホームページ(https://www.wtctokyo.com/)をご覧ください。

訃　報

日本太鼓の普及、発展のために永年ご尽力いただきました北村汎評議員が１月28日(火)にご逝去されました(享年91歳)。北村氏は1997年財団法人日本太鼓連盟設立時より評議員として財団の活動にご協力いただきました。ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

各種会議

第65回運営委員会・第67回技術委員会を１月10日(金)東京にて開催し、次の事項が審議、承認されました。

＜運営委員会･技術委員会＞

１.「2019年度事業の実施状況について」

①第22回日本太鼓ジュニアコンクールについて
課題曲、出場団体に関して審議し、決定すると共に、抽選により出場順番を決定した。

②第４回大学太鼓フェスティバル実施報告について

③第21回日本太鼓全国障害者大会の実施報告について

④第34回国民文化祭にいがた2019太鼓の祭典の実施報告について(中止)

⑤第３回浅草太鼓祭の実施報告について

⑥第16回日本太鼓ｼﾆｱｺﾝｸｰﾙの実施報告について

⑦日本太鼓技術普及事業の実施状況について

⑧国際交流事業の実施について

⑨ＪＩＣＡ日系社会研修受入事業の実施について

⑩ﾜｰﾙﾄﾞ太鼓ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ準備事業の実施報告について

２.「2020年度事業計画(案)について」

①日本財団助成金交付事業の決定について

②2020年度事業計画(案)について
2020年度助成金交付事業は計40事業申請があり、運営委員による審査が行われた。審議の結果、５事業が不採択となり、35事業が採択された。

３.公認指導員の認定について

新型コロナウイルスの影響を考慮し、それぞれ書面にて開催し、次の事項が審議、承認されました。

＜理事会＞

１.2020年度事業計画及び収支予算について

２.評議員選定委員会の設置及び規定制定について

３.評議員会の開催について

報告事項　職務執行状況について

＜評議員会＞

１.2020年度事業計画及び収支予算について

２.定款の一部変更について

報告事項　職務執行状況について

＜技術委員会＞

１.公認指導員の認定について

2020年度日本太鼓助成金交付事業決定

１月10日(金)運営委員会において、次の35事業が承認されました。報告書受理後、助成金20万円が交付されます。

なお、新型コロナウイルスの影響により内容が変更となる場合がありますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

支部講習会７事業(海外含む)

７月11･12日(土日)台湾太鼓講習会(台湾)
９月19･20日(土日)日本太鼓支部講習会(北海道道西)
12月５・６日(土日)日本太鼓支部講習会(兵庫)
2021年
１月30･31日(土日)日本太鼓支部講習会(鹿児島)
２月６・７日(土日)日本太鼓支部講習会(東京)
２月27･28日(土日)日本太鼓支部講習会(大阪)
３月６・７日(土日)日本太鼓支部講習会(岡山)

教職員研修会５事業

６月14日(日)宮崎県教職員太鼓研修会(宮崎)
７月５日(日)予定 栃木県教職員太鼓研修会(栃木)
８月７日(金)北海道道西教職員太鼓研修会(北海道道西)
８月８日(土)群馬県教職員太鼓研修会(群馬)
2021年
１月24日(日)北海道道北教職員太鼓研修会(北海道道北)

一般事業23事業(海外含む)

５月24日(日)９回ボートピア河辺太鼓祭り(秋田)
６月７日(日)12回讃岐の鼓響(香川)
６月21日(日)２回中日本太鼓ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ(福井)
７月18･19日(土日)28回雷童ｻﾏｰｽｸｰﾙ(富山)
７月25･26日(土日)全九州和太鼓ｻﾏｰｽｸｰﾙ(大分)
７月26日(日)17回ﾌﾞﾗｼﾞﾙ太鼓ｼﾞｭﾆｱｺﾝｸｰﾙ&ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ(ﾌﾞﾗｼﾞﾙ)
８月30日(日)１回日本太鼓岡山県支部太鼓祭り(岡山)
９月５日(日)29回東北太鼓フェスティバル(秋田)
９月５日(日)ｽﾜﾝﾌｪｽﾀ2020「和太鼓と花火の共演」(北海道道南)
９月20日(日)佐賀豪雨災害復旧ﾁｬﾘﾃｨｰｺﾝｻｰﾄ(佐賀)
９月21日(月祝)2020年度福岡県和太鼓ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ(福岡)
９月27日(日)太鼓魂2020(福井)
９月27日(日)2020いわて太鼓祭りin一関(岩手)
10月11日(日)13回台湾太鼓ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ･11回ｼﾞｭﾆｱｺﾝｸｰﾙ(台湾)
10月11日(日)･12月20日(日)
９回全九州ｼﾞｭﾆｱ和太鼓団体海外派遣交流事業(台湾、長崎)
11月８日(日)４回北海道太鼓ｼﾞｭﾆｱｺﾝｸｰﾙ(北海道道央)
11月29日(日)９回東北太鼓ｼﾞｭﾆｱｺﾝｸｰﾙ(岩手)
12月20日(日)15回全九州・日本太鼓ｼﾞｭﾆｱｺﾝｸｰﾙ(長崎)
2021年
１月17日(日)2020年度九州和太鼓ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ(福岡)
１月31日(日)13回関八州太鼓まつり(静岡)
２月７日(日)鼓動初め-TATAKIZOME-(大阪)
２月21日(日)和太鼓！芳賀の陣！(栃木)
３月６・７日(土日)東京都支部ﾜｸﾜｸ和太鼓ｾﾐﾅｰ(東京)

公益財団法人　日本太鼓財団
〒105-0001　東京都港区虎ノ門1-11-2　日本財団第二ビル６階
Tel.03-6205-4377　Fax.03-6205-4378
URL:http://www.nippon-taiko.or.jp　Email:info@nippon-taiko.or.jp

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION